

2 書籍の概要

- (1) 書名 『穂高の宝』
- (2) 仕様 B5判縦長 本文180頁 オールカラー
- (3) 発行部数 2,000部
- (4) 刊行日 令和3年3月31日
- (5) 執筆者

- ・安曇野市及び安曇野市教育委員会文化課職員
(安曇野市豊科郷土博物館及び安曇野市文書館を含む)

- ・外部の有識者

(6) 本書の目的と内容

- ・写真を多用し、わかりやすい文章で、穂高地域の歴史文化遺産の魅力を発信する。このことにより、多くの市民に地域の歴史や文化への関心を高めてもらう。
- ・穂高地域の地形や生息する動植物、発掘された遺跡や古文書等から読み取れる歴史、地元で伝わる習俗、地元ゆかりの人物等について調査し、本文を執筆する。

(7) 実行委員会の概要

- ア 名称 安曇野市の歴史文化遺産再発見事業実行委員会
- イ 委員の構成 豊科郷土博物館長、安曇野市文書館長、安曇野市教育委員会教育部文化課長、当年度に調査対象とする地域の公民館長等

(8) その他

- ・本事業は、文化庁文化芸術振興費補助金（博物館を中核とした文化クラスター形成事業）の交付を受けて実施している。
- ・4月22日（木）から市ホームページに掲載。

担当者連絡先

安曇野市教育委員会教育部文化課博物館係

外線 0263-71-2465 FAX 0263-71-2338

文化課博物館係長 逸見 大悟